

2022年7月4日

三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社
新経営理念と今後の事業方針について

“Personalized HaaS”プラットフォームとオープンイノベーションによってひとりひとりが生きる喜びに満ちた持続可能で多様性あふれる未来を創ります

■新経営理念の制定

弊社は、本年7月1日付にて、これから私たちが、どのような存在となり、どのような価値をご提供し続けるかを定義するため、新たな経営理念を制定し、それを具現化するための「ミッション(存在意義)」「ビジョン(ありたい姿)」「バリュー(行動指針)」を定めました。

【新経営理念】	ひとりひとりに どこまでも寄り添い ときめく未来を デザインします
[Mission]	“Personalized HaaS”プラットフォームとオープンイノベーションによってひとりひとりが生きる喜びに満ちた 持続可能で多様性あふれる未来を創ります
[Vision]	人・もの・テクノロジーを紡ぎ 可能性の扉を開くプラットフォームになります
[Value]	・仲間の幸せと会社の成長が調和する企業を目指します ・お客様の自分らしく生きる価値づくりをサポートします ・自らの仕事に誇りを持ち 情熱と喜びを大切にします ・ビジョナリーシンキングで 変化を楽しみ挑戦します

※HaaS = Hardware as a Service

本理念およびミッション・ビジョン・バリューは、これまで弊社が培ってきた、ものづくりの DNA やお客様ニーズにお応えする OEM/ODM ビジネスは継承しながら、現在の不確実な社会において、弊社が価値提供し続ける存在であるための経営方針やビジネスモデルの「礎」として定めたものであり、弊社社員 32 名で構成する「コーポレートブランディングプロジェクトメンバー」を中心に、われわれ自ら創り上げたものです。

■今後の事業方針

私たちは、新たな経営理念に基づき、エンドユーザーに直接価値をお届けする「自社ブランド商品/サービス」を新たに提供して参ります。具体的には、ひとりひとりに、サービスに最適なハードウェアをカスタマイズでご提供する“Personalized HaaS”プラットフォームを今年度中にサービスインします。そこで蓄積するデータを付加価値に変え、データを民主化し、エンドユーザーの皆様のビジネスや暮らしにお役立ちする形でご提供するデータ事業も展開して参ります。(※概要は次頁参照)

そして、オープンイノベーションにより当社とシナジーをなすパートナー様との連携により、“Personalized HaaS”プラットフォームをベースとしたエコシステムを築き、新たな価値共創を加速させます。そのために、本年 6 月 30 日に弊社が開設した「ビジョナリー・コラボレーションセンター(V.co-Lab)」を拠点に、既に以下のパートナー様との協業を進めております。

- ・鳥取県(異分野交流型新産業創出事業を受託)
- ・鳥取市(福祉部、企画推進部)
- ・国立大学法人鳥取大学(工学部、医学部)
- ・学校法人鶏鳴学園 青翔開智中学校・高等学校
- ・西日本電信電話株式会社
- ・デフタキャピタル(ベンチャーキャピタルファンド)出資企業 ほか

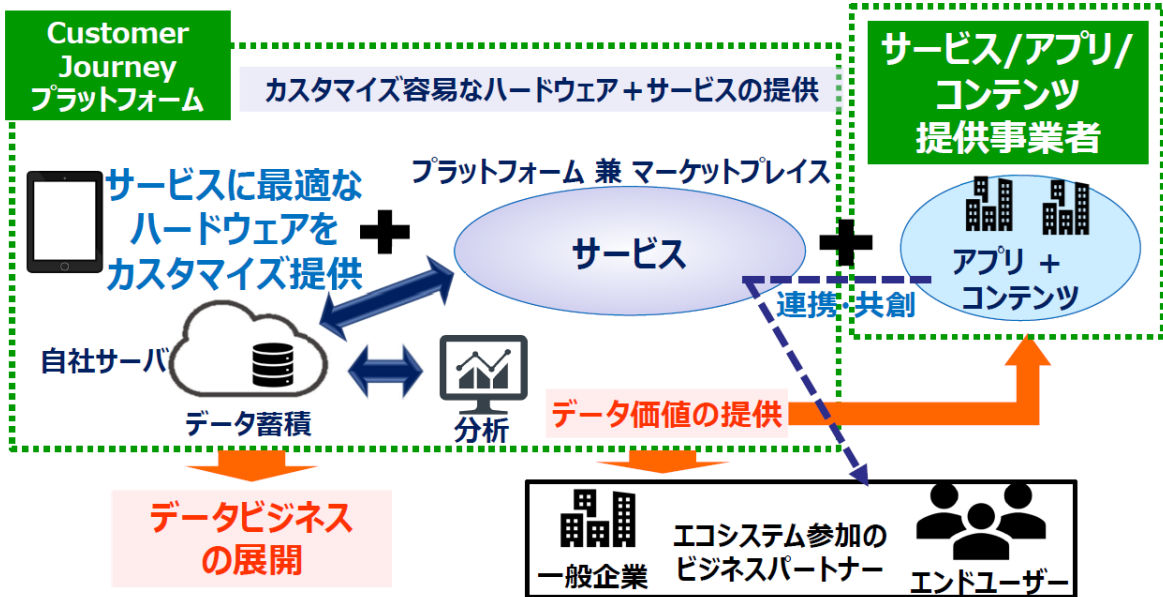
上記の通り、弊社は、新経営理念に基づく成長戦略、プラットフォーム事業により、2024 年度中の株式公開を実現させ、ひとりひとりに どこまでも寄り添いときめく未来をデザインすることで、更なる社会価値の創造に貢献して参ります。

[連絡先] 三洋テクノソリューションズ鳥取(株) 経営企画グループ 土橋(どばし)

〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町七丁目 101 番地 TEL:0857-21-2047

サービス価値を最大化する「プラットフォーム事業」

弊社「ビジネスプラットフォーム（Personalized タブレット+サービス）」でサービスを最適化
 [例]MDM、クラウド、データ等のサーバーを構築、運用するサービスモデル



サービス価格を最適化する「プラットフォーム事業」

弊社の製品品質の高さを、お客様のコストメリットでお返りするサブスクモデル

